

## 安全データシート

発行日 2025/09/12

## 1. 化学品及び会社情報

製品名	Fluorescein (FITC)-conjugated AffiniPure® Fab Fragment Donkey Anti-Goat IgG (H+L)
製品コード(製造元)	705-097-003
製品コード(販売元)	—

供給者 富士フィルム和光純薬株式会社

大阪市中央区道修町三丁目1番2号

電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029

緊急連絡電話番号 試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571

推奨用途 試験研究用

使用上の制限 推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

## 2~14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

## 15. 適用法令

## 国内法規

毒物及び劇物取締法	毒物 包装等級2
労働安全衛生法	—

## 労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法  
(PRTR法)

化学名	CASRN	含量	該当法令
アジ化ナトリウム	26628-22-8	0.54%	毒劇法 毒物 包装等級2

## 16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等 供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第 57 条の 2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法))について本頁に記載します。  
製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したものと記載します。

## 免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。  
より正確な情報に関しては製造元の原文SDSでご確認願います。

記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する 情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上

## 安全データシート

欧州規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

発行日：2025年9月10日 バージョン：3.1

### セクション 1：単一物質/混合物および会社/事業体の識別

#### 1.1. 製品識別子

製品物理状態

: 混合物

製品名

: フルオレセイン(FITC)-結合AffiniPure<sup>®</sup>Fab フラグメントロバアンチ-ヤギ<sup>††</sup>IgG (H+L)

製品コード

: 705-097-003

#### 1.2. 単一物質または混合物の特定使用および推奨されない使用

##### 1.2.1. 関連する特定使用

単一物質/混合物の使用

: 体外診断用途のみ。診断用または治療用ではない。これは医療機器ではない  
医療機器ではありません。特定の用途については供給者に連絡してください。

##### 1.2.2. 推奨されない使用

追加情報は入手不可

#### 1.3. 安全データシートの供給者の詳細

製造者

Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.

872 ウエスト・ボルチモア・パ  
イク

電話: 800-367-5296, 610-869-4024  
コード: 19390  
FAX: 610-869-0171

tech@jacksonimmuno.com  
www.jacksonimmuno.com

このSDSの責任者メールアドレス：

tech@jacksonimmuno.com

欧州連絡先

Jackson ImmunoResearch Europe LTD

ケンブリッジ・ハウス  
セント・トマス・プレイス

英国ケンブリッジシャー州イーリー CB7  
4EX

電話: +44 (0) 1638 782616

ファックス: +44 (0) 1353 664675

info@jacksonimmuno.com

help@jacksonimmuno.com

#### 1.4. 緊急連絡先電話番号

緊急電話番号

: +1-610-869-4024 (米国)

### セクション 2: 危険有害性の特定

#### 2.1. 単一物質または混合物の分類

規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に基づく分類

Aquatic 慢性3 H412

危険有害性クラス及びH文言の全文：セクション16を参照

有害な物理化学的影響、人体への影響及び環境への影響

追加情報は入手不可

#### 2.2. ラベル要素

規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に基づく表示

危険性表示 (CLP)

H412 - 水生生物に有害で、その影響は長期間続く。

注意表示 (CLP)

P273 - 環境への放出を避けること。

P501 - 内容物/容器は、地方、地域、国、および/または国際的な規制に従って、有害廃棄物または特別廃棄物収集ポイントで処分すること。

地方、地域、国、および/または国際的な

EUH-statements

EUH032 - 酸との接触により非常に有毒なガスが発生する。

#### 2.3. その他の危険性

## 安全データシート

欧州規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

他の危険性 (分類に寄与しないもの) :曝露により、既存の眼、皮膚、または呼吸器の病状が悪化する可能性があります。

分類に寄与しない他の危険性

### セクション3: 組成/成分情報

#### 3.1. 単一物質

該当なし

#### 3.2. 混合物

名称	製品識別子	%	規則 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に基づく分類 1272/2008 [CLP]
アジ化ナトリウム	(CAS番号) 26628-22-8 (EC番号) 247-852-1 (ECインデックス番号) 011-004-00-7	0.54	急性毒性 2 (経口)、H300 Aquatic 急性 1、H400 Aquatic 慢性 1、H410
リン酸二水素ナトリウム	(CAS-No.) 7558-79-4 (EC番号) 231-448-7	1.5	分類対象外
フルオレセイン (FITC) 結合 AffiniPure <sup>®</sup> Fab フラグメント ラクダ Anti-ヤギ <sup>††</sup> IgG (H+L)	(CAS番号) 未割り当て	1.72	分類対象外
塩化ナトリウム	(CAS-No.) 7647-14-5 (EC番号) 231-598-3	15.68	分類対象外
血清アルブミン	(CAS番号) 9048-46-8 (EC番号) 232-936-2	16.11	分類対象外

H文書の全文: 第16節を参照

### セクション4: 応急措置

#### 4.1. 応急処置の説明

応急措置 (一般)

:意識不明の者に口から何も与えてはいけません。気分が悪くなった場合は、

医師の診断を受けること (可能であればラベルを提示すること)。

吸入後の応急措置

適切な呼吸用保護具を使用して、直ちに暴露者を新鮮な空気のある場所に移動させる。

直ちに毒物情報センター、医師、または救急医療サービスに連絡してください。

皮膚に付着した場合の応急措置

:汚染された衣服を脱がせる。影響を受けた部位を少なくとも5分間水で十分に洗い流す。

分間水で洗い流す。刺激が生じた場合、または持続する場合は医師の診察を受ける。

眼に入った場合の応急措置

:少なくとも15分間、水で十分に洗い流してください。コンタクトレンズを装着している場合は外してください。

容易に外せる場合は外す。洗浄を継続する。刺激が生じた場合または持続する場合は、医師の

誤飲後の応急措置

嘔吐を誘発しないでください。医師の指示を得てください。

または持続する場合は、医師の診断を受けること。

#### 4.2. 最も重要な症状および影響 (急性および遅発性)

症状/影響

:通常の使用条件下では重大な危険性は考えられない

通常の使用条件下では、重大な危険性を示すことは予想されない。

吸入後の症状・影響

:有害または刺激を引き起こす可能性がある。

皮膚に付着した場合の症状・影響

長時間の暴露により皮膚刺激を引き起こす可能性があります。

眼に入った場合の症状・影響

軽度の眼刺激を引き起こす可能性があります。飲み込むと有害のおそれがあります。

経口摂取後の症状・影響

慢性症状

#### 4.3. 直ちに医師の診察および特別な処置

ばく露もしくはばく露が疑われる場合、または医学的な助言が必要な場合は、製品容器やラベルを持っていくこと。

## 安全データシート

規則 (EC) 第1907/2006号 (REACH) 及びその改正規則 (EU) 2015/830に基づき

### セクション5：消火措置

#### 5.1. 消火剤

##### 適切な消火剤

: 水噴霧、霧、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)、耐アルコール泡、または粉末消火剤。

周囲の火災に適した消火剤を使用してください。

##### 不適切な消火剤

: 強力な水流は使用しないでください。強力な水流の使用は火災を拡大させる可能性があります。

#### 5.2. 単一物質または混合物に起因する特別な危険性

##### 火災の危険性

: 未割り当て

##### 反応性

: 水中のアジ化ナトリウムは弱い塩基である。銅、鉛、銀、水銀、および硫化炭素と反応し、衝撃感応性化合物を形成する。酸と反応し、有毒かつ爆発性のアジ化水素を生成する。酸との接触により有毒なガスを放出する。

##### 危険な分解生成物

: 塩化水素。酸化ナトリウム。窒素酸化物。

#### 5.3. 消防士への助言

##### 予防措置 火災

化学火災との戦いには細心の注意を払うこと。

##### 消防手順

: 露出した容器の冷却には、水噴霧または霧を使用すること。

##### 消防活動中の保護

: 適切な保護具（呼吸用保護具を含む）を装着せずに火災区域に入らないでください。

保護具を装着せずに火災区域に入らないでください。

### 第6節：漏出時の措置

#### 6.1. 個人の注意、保護具及び緊急時の対応

##### 一般的な措置

: 目、皮膚、衣類への長時間の接触を避ける。

##### 6.1.1. 非緊急要員向け

###### 保護具

: 適切な個人用保護具 (PPE) を使用すること。

###### 緊急時の対応

: 不要な人員を避難させる。

##### 6.1.2. 緊急対応要員向け

###### 防護装備

: 清掃作業員に適切な保護具を装備させる。

###### 緊急時の対応

: 現場到着時、第一応答者は危険物の存在を認識し、自身と公衆を保護し、区域を確保し、通報すること。

危険物の存在を認識し、自身と一般市民を保護し、区域を確保し、状況が許す限り速やかに訓練を受けた要員の支援を要請すること。

: 訓練を受けた要員の支援を要請すること。区域を換気すること。

: 下水道や公共水域への流入を防止すること。環境への放出を避けること。

#### 6.2. 環境上の注意

#### 6.3. 封じ込め及び清掃の方法と材料

##### 『含む』について

: 固体漏出物は適切な遮断材で封じ込め、下水道や河川への流出・侵入を防止する。

。

: こぼれた液体は直ちに清掃し、廃棄物を安全に処分すること。こぼれた後は、管轄当局に連絡すること

当局に連絡すること。

#### 6.4. 他の項目の参照

暴露防止及び防護については第8項を、廃棄に関する考慮事項については第13項を参照のこと。

### セクション7: 取扱い及び保管上の注意

#### 7.1. 安全な取扱いに関する注意事項

##### 安全な取扱いに関する注意事項

: 食事、飲酒、喫煙の前、および退勤時には、手やその他の露出部位を中性洗剤と水で洗ってください。

飲酒や喫煙の前、および作業終了時には必ず手を洗いましょう。目、皮膚、衣服への長時間の接触を避けさせてください。

適切な産業衛生および安全手順に従って取扱うこと。

##### 衛生対策

皮膚、衣類との長時間の接触を避けてください。

#### 7.2. 安全な保管条件 (不適合性を含む)

##### 技術的対策

該当の規制を遵守すること。

## 安全データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

### 保管条件

：使用時は容器を密閉してください。2~8°C (35°F~46.4°F) で保存してください。極端な高温や直撃日光を避けて保管してください。

### 不適合物質

強酸、強塩基、強酸化剤。重金属、ハロゲン化炭化水素。

炭化水素。

### 7.3. 特定の最終使用

体外診断用途のみ。診断用または治療用には使用できません。これは医療機器ではありません。具体的な用途については供給者に問い合わせてください。

月

### 8.1. 管理パラメータ

塩化ナトリウム (7647-14-5)		
ラトビア	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	5 mg/m <sup>3</sup>
リトアニア	IPRV (mg/m <sup>3</sup> )	5 mg/m <sup>3</sup>
アジ化ナトリウム (26628-22-8)		
EU	IOELV TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
EU	IOELV STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
EU	注記	皮膚からの著しい吸収の可能性
オーストリア	MAK (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ア	MAK 短時間許容濃度値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
オーストリア	OEL 化学物質分類 (AT)	皮膚に関する注記
オーストリア	OEL 化学物質分類 (BE)	皮膚、皮膚刺激性
ア	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ベルギー	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ブルガリア	GVI (暴露限界値) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ブルガリア	KGVI (短期暴露限界値) 暴露限界値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
クロアチア	OEL 化学物質カテゴリー (HR)	皮膚刺激性
キプロス	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
キプロス	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
キプロス	OEL 化学物質カテゴリー (CY)	皮膚吸収の可能性
フランス	VLE (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup> (制限値)
フランス	VME (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup> (制限値)
フランス	OEL 化学物質カテゴリー (FR)	皮膚吸収のリスク
ドイツ	TRGS 900 職業ばく露限界 値 (mg/m <sup>3</sup> )	
ジブラルタル	8時間 mg/m <sup>3</sup>	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ジブラルタル	短期 mg/m <sup>3</sup>	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ジブラルタル	OEL 化学物質カテゴリー (GI)	皮膚暴露
ギリシャ	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ギリシャ	OEL TWA (ppm)	0.1 ppm

フルオレセイン (FITC) 結合アフィニピュア<sup>®</sup>ファブフラグメントロバ  
抗ヤギ IgG (H+L)



安全データシート

欧州連合規則 (EC) 第1907/2006号 (REACH) 及びその改正規則 (EU) 2015/830に基づき

ギリシャ	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ギリシャ	OEL STEL (ppm)	0.1 ppm
米国 ACGIH	ACGIH上限値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.29 mg/m <sup>3</sup>
米国 ACGIH	ACGIH上限値 (ppm)	0.11 ppm
イタリア	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
イタリ	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ア イタリ	OEL 化学物質カテゴリー (IT)	皮膚 - 皮膚吸収の可能性
ラトビア	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ラトビア	OEL 化学物質カテゴリー (LV)	皮膚 - 皮膚曝露の可能性
スペイン	VLA-ED (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup> (指標限界値)
スペイン	VLA-EC (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
スペイン	OEL 化学物質カテゴリー (ES)	皮膚 - 皮膚吸収の可能性
スイス	KZGW (mg/m <sup>3</sup> )	0.4 mg/m <sup>3</sup> (吸入性粉塵)
スイス	MAK (mg/m <sup>3</sup> )	0.2 mg/m <sup>3</sup> (吸入性粉塵)
オランダ	Grenswaarde TGG 8H (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
オランダ	TGG 15分間限界値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
イギリス	WEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
イギリス	WEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
イギリス	WEL 化学物質カテゴリー	皮膚吸収の可能性
チェコ共和国	暴露限界 (PEL) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
チェコ共和国	OEL 化学物質分類 (CZ)	皮膚吸収の可能性
デンマーク	Grænseværdie (langvarig) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
エストニア	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
エストニア	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
エストニア	OEL 化学物質カテゴリー (ET)	感覚器、皮膚刺激
フィンラン	HTP値 (8時間) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
フィンラン	HTP値 (15分)	0.3 mg/m <sup>3</sup>
フィンラン	OEL 化学物質分類 (FI)	皮膚吸収の可能性
ハンガリー	AK-érték	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ハンガリー	CK値	0.3 mg/m <sup>3</sup>
アイルラン	OEL (8時間基準) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
アイルラン	OEL (15分基準) (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
アイルラン	OEL 化学物質分類 (IE)	皮膚吸収の可能性
リトアニア	IPRV (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
リトアニア	TPRV (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
リトアニア	OEL 化学物質カテゴリー (LT)	皮膚に関する注意
ルクセンブルク	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ルクセンブルク	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>

## 安全データシート

欧州規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

ルクセンブルク	OEL 化学物質分類 (LU)	皮膚からの著しい吸収の可能性
マルタ	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
マルタ	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
マルタ	OEL 化学物質カテゴリー (MT)	皮膚からの著しい吸収の可能性
ノルウェー	限界値 (AN) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ノルウェー	Grenseverdier (Korttidsverdi) (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup> (規制値)
ポーランド	NDS (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ポーランド	NDSCh (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ルーマニア	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
ルーマニア	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ルーマニア	OEL 化学物質分類 (RO)	皮膚刺激性
スロバキア	NPHV (平均) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup> (アジ化ナトリウム)
スロバキア	NPHV (限界値) (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
スロバキア	OEL 化学物質分類 (SK)	皮膚吸収の可能性
スロベニア	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
スロベニア	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
スロベニア	OEL 化学物質カテゴリー (SL)	皮膚吸収の可能性
スウェーデン	レベル限界値 (NVG) (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup>
スウェーデン	許容濃度値 (KTV) (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup>
ポルトガル	OEL TWA (mg/m <sup>3</sup> )	0.1 mg/m <sup>3</sup> (指標限界値)
ポルトガル	OEL STEL (mg/m <sup>3</sup> )	0.3 mg/m <sup>3</sup> (指標限界値)
ポルトガル	OEL - 上限値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.29 mg/m <sup>3</sup>
ポルトガル	OEL - 最高許容濃度 (ppm)	0.11 ppm (蒸気)
ポルトガル	OEL 化学物質分類 (PT)	A4- ヒト発がん性分類不可 皮膚発がん性物質 - 皮膚曝露の可能性がある 暴露指標限界値

## 8.2. 暴露管理

### 適切な設備対策

: 潜在的な曝露の可能性がある場所の近くには、適切な洗眼器・身体洗浄設備を設置すること。

### 個人用保護具

曝露の可能性のある場所の近くに設置すること。すべての国内/地域の規制を遵守すること。

: 手袋。防護服。保護ゴーグル。



### 防護服の素材

: 耐薬品性素材および布地。

### 手保護具

: 保護手袋を着用すること。

### 眼・顔面保護具

: 化学安全ゴーグル。

### 皮膚および身体の保護

: 適切な保護服を着用すること。

## 安全データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

### 呼吸器保護

ばく露限界を超えた場合、または刺激を感じた場合は、認可された呼吸用保護具を使用すること  
保護具を着用すべきである。換気が不十分な場合、酸素欠乏状態、あるいは暴露レベルが不明  
な場所では、承認された呼吸用保護具を着用すること。

環境、または暴露レベルが不明な場所では、認可された呼吸用保護具を着用すること。

### その他の情報

: 個護品を着用する喫煙をしないこと。

## セクション9：物理的及び化学的特性

### 9.1. 塩基性物理的および化学的特性に関する情報

物理的状態	: ソリッド
色	: 淡黄色緑色の固体
臭い	: 無臭、水のように
臭い閾値	: データなし
pH	: 7.6、指定された体積の水 <sub>H2O</sub> で再水和した場合
蒸発速度	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性 (固体、気体)	: データなし
蒸気圧	: データなし
20 °Cにおける相対蒸気密度	: データなし
相対密度	: データなし
溶解度	: 水
相係数: n-オクタノール/水	: データなし
粘度	: データなし
火薬・爆薬の性質	: データなし
酸化性特性	: データなし
火薬・爆薬の限界	: データなし

### 9.2. その他の情報

追加情報は入手不可

## セクション10：安定性および反応性

### 10.1. 反応性

水中のアジ化ナトリウムは弱い塩基類である。銅、鉛、銀、水銀、二硫化炭素と反応して衝撃感応性  
化合物。酸と反応し、有毒かつ爆発性のアジ化水素を生成する。酸との接触により有毒ガスを放出する。

### 10.2. 化学的安定性

推奨される取扱い及び保管上の注意の下では安定 (セクション7参照)

### 10.3. 危険反応の可能性

危険な重合は起こらない。

### 10.4. 避けるべき条件

極端な高温、および不適合な材料。火花、熱、裸火、その他の発火源。

### 10.5. 不適合物質

強酸、強塩基、強酸化剤。重金属、ハロゲン化炭化水素。

### 10.6. 有害な分解生成物

酸化ナトリウム。塩化水素ガス。窒素酸化物。

## 安全データシート

欧州規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

### セクション 11：毒性情報

#### 11.1. 毒性作用に関する情報

急性毒性 : 分類対象外

##### 塩化ナトリウム (7647-14-5)

経口ラット LD50	3550 mg/kg (種: Wistar)
LD50 経皮ウサギ	> 10000 mg/kg (種: ニュージーランドホワイト)
ラット吸入 LC50 (mg/l)	> 42 g/m³ (暴露時間: 1 時間)

##### アジ化ナトリウム (26628-22-8)

経口ラット LD50	27 mg/kg
経口LD50	45 mg/kg
LD50 経皮ウサギ	20 mg/kg

##### リン酸二水素ナトリウム (7558-79-4)

経口LD50 ラット	17 g/kg
LD50 経皮 ラット	500 mg/kg以上 (50%溶液)

#### 皮膚腐食性・刺激性

: 分類対象外

pH: 指定量のH<sub>2</sub>Oで再水和した場合 7.6

#### 深刻な眼の損傷・眼刺激

: 分類対象外

pH: 7.6 (指定量のH<sub>2</sub>Oで再水和時)

#### 呼吸器または皮膚の感受性

: 分類対象外

#### 生殖細胞変異原性

: 分類対象外

#### 発がん性

: 分類対象外

#### 生殖毒性

: 分類対象外

#### 特定標的臓器毒性-単回ばく露

: 分類対象外

: 非分類

#### 吸引による危険

: 分類なし

#### 吸入後の症状・傷害

有害であるか、または刺激を引き起こす可能性があります。

#### 皮膚に付着した場合の症状・傷害

: 長時間の暴露は皮膚刺激を引き起こす可能性があります

#### 眼に入った場合、症状・傷害

: 頸部搔磨の刺激を引き起こす可能性があります。

#### 経口摂取後の症状・傷害

: 頸部搔磨の刺激を引き起こす可能性があります。

#### 慢性症状

: 通常の使用条件下では予想されない。

### セクション 12: 生態学的情報

#### 12.1. 毒性

##### 生態学-一般的

: 水生生物に有害で、その影響は長期間続く。

##### 塩化ナトリウム (7647-14-5)

LC50 魚 1	5560 (5560 - 6080) mg/l (暴露時間: 96 時間 - 種: フロー・スルー・ブルーギル [flow-through])
EC50 ミジンコ 1	1000 mg/l (暴露時間: 48 時間 - 種: オオミジンコ)
LC50 魚類 2	12946 mg/l (暴露期間: 96 時間 - 種: Lepomis macrochirus [static])
EC50 ミジンコ 2	340.7 (340.7 - 469.2) mg/l (暴露時間: 48 時間 - 種: オオミジンコ [静止水])

## 安全データシート

欧州規則(EC) No. 1907/2006 (REACH) 及び改正規則(EU) 2015/830に基づく

NOEC (慢性) 魚	252 mg/l(種: ニベ)
-------------	-----------------

### アジ化ナトリウム (26628-22-8)

LC50 魚 1	0.8 mg/l(暴露時間 96 時間 - 種: ニジマス)
LC50 魚 2	0.7 mg/l(暴露期間 : 96 時間 - 種 : Lepomis macrochirus)
ErC50 (藻類)	0.348 mg/l

### 12.2. 残留性および分解性

フルオレセイン (FITC) 結合 AffiniPure <sup>™</sup> Fab フラグメントロバ抗ヤギ <sup>††</sup> IgG (H+L)

持続性と分解性 確立されていない。

### 12.3. 生物蓄積性

フルオレセイン (FITC) 結合 AffiniPure <sup>™</sup> Fab フラグメント ロバ・ヤギ <sup>††</sup> IgG (H+L)

生物蓄積性 確立されていない。

### 塩化ナトリウム (7647-14-5)

BCF 魚 1 (生物蓄積性なし)

### 12.4. 土壤中の移動性

追加情報は入手不可

### 12.5. PBT および vPvB 評価の結果

追加情報は入手不可

### 12.6. その他の有害影響

その他の情報

: 環境への放出を避けること

### セクション 13 : 廃棄に関する考慮事項

#### 13.1. 廃棄処理方法

製品・梱包の廃棄に関する推奨事項

内容物/容器は、地方、地域、国家、および国際的な規制に従って廃棄してください。

推奨事項

国際的な規制に従って廃棄してください。

生態系 - 廃棄物

: 環境への放出を避けること。本品は水生環境に有害である。

環境に対して有害です。下水道や水路に流入させないでください。

### セクション 14 : 輸送情報

ここに記載された輸送上の説明は、SDS作成時点での特定の前提に基づいて作成されています。

また、SDS発行時点で既知であるか否かを問わず、複数の変数に基づいて変動する可能性があります。

ADR/RID(陸上・列車) / IMDG / IATA / ADN(国際航空運送協会) に準拠

ADR	IMDG(海)	IATA(航)	ADN(国)	RID(陸)
<b>14.1. 国連番号</b>				
輸送規制対象外				
<b>14.2. UN 正式輸送名称</b>				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
<b>14.3. 輸送危険有害性クラス</b>				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
<b>14.4. 容器等級</b>				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
<b>14.5. 環境への危険性</b>				
危険	危険	危険	危険	危険物

## 安全データシート

規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

環境: いいえ	環境: いいえ 海洋汚染物質: いいえ	環境: なし	環境: なし	環境: いいえ
---------	------------------------	--------	--------	---------

### 14.6. ユーザーのための特別な注意事項

追加情報は入手不可

### 14.7. MARPOL 附属書 II および IBC コードに基づくバルク輸送

該当なし

## セクション 15：規制情報

### 15.1. 単一物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規制/法令

#### 15.1.1. EU規制

REACH 規則の付属書 XVII に記載された制限物質は含まれていません。

REACH候補リスト 単一物質を含まない

REACH附属書XIV物質を含まない

リン酸二水素ナトリウム (7558-79-4)
EEC インベントリ EINECS (欧州既存商業化学物質インベントリ) に掲載
塩化ナトリウム (7647-14-5)
EEC インベントリ EINECS (欧州既存商業化学物質インベントリ) に掲載
アジ化ナトリウム (26628-22-8)
EEC インベントリ EINECS (欧州既存商業化学物質インベントリ) に掲載
アルブミン、血清 (9048-46-8)
EEC インベントリ EINECS (欧州既存商業化学物質インベントリ) に掲載

#### 15.1.2. 国の規制

追加情報は入手できません

### 15.2. 化学物質安全性評価

化学物質安全性評価は実施されていません

## セクション 16: その他の情報

作成日または最終改訂日

: 2025年9月10日

データソース

: 本安全データシートの作成において取得・使用した情報およびデータ  
は、データベース購読、政府規制機関の公式ウェブサイト、  
ウェブサイト、製品／成分の製造者または供給者固有の情報、  
および／または単一物質のデータと分類を含む情報源  
GHSまたはその後のGHS採用に基づき。

その他の情報

: 規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正  
規則 (EU) 2015/830

H-およびEUH-ステートメント全文:

急性毒性 2 (経口)	急性毒性 (経口) 、 カテゴリー 2
Aquatic Acute 1	水生環境有害性 – 急性有害性、区分1
Aquatic 慢性 1	水生環境に対する有害性 – 慢性危険性、区分1
水生生物に対する慢性毒性 3	水生環境に有害 – 慢性有害性、区分3
H300	飲み込むと生命に危険。
H400	水生生物に非常に有害。
H410	水生生物に対して非常に毒性が高く、長期間にわたる影響 がある。

## 安全データシート

欧州規則 (EC) No. 1907/2006 (REACH) およびその改正規則 (EU) 2015/830 に基づく

H412	水生生物に有害で、長期間にわたる影響がある。
EUH032	酸と接触すると、非常に有毒なガスを発生する。

変更の表示追加情報なし

### 略語および頭字語

ACGIH - 米国産業衛生専門家会議	NDS - Najwyższe Dopuszczalne Stężenie
ADN(国際航空運送協会) - 欧州内陸水路による危険物の国際輸送に関する協定	NDSCh - 最高許容瞬間濃度
ADR - 欧州内陸水路危険物国際運送協定	NDSP - 最高許容濃度 (平均値)
ADR - 危険物の国際的な輸送に関する歐州協定	NOAEL - 無有害影響レベル
危険物の国際的な陸上輸送に関する欧州協定	NOEC - 無影響濃度
ATE - 急性毒性推定値	NRD - 非ウイルス性核酸量
BCF - 生物濃縮係数	NTP - 国立毒性プログラム
BEI - 生物学的曝露指標 (BEI)	OEL - 職業ばく露限界
BOD - 生化学的酸素要求量	PBT - 残留性、生物蓄積性及び毒性
CAS No. - 化学物質登録番号	PEL - 許容暴露限界
CLP - 分類、表示及び梱包に関する規則 (EC) 番号	pH - 電位水素
1272/2008	REACH - 化学物質の登録、評価、認可、および制限
COD - 化学的酸素要求量	EC - 欧州共同体
EC - 欧州共同体	RID(陸上・列車) - 危険物の国際輸送に関する規則
EC50 - 効果濃度中央値	EEC - 欧州経済共同体
EEC - 欧州経済共同体	SADT - 自己加速分解温度
EINECS - 既存の商業化学物質に関する欧州インベントリ	SDS - 安全データシート
单一物質	STEL - 短時間ばく露限界
ErMS-No. (火災) - IMDG(海上)緊急対応手順 火災	STOT - 特定標的臟器毒性
ErMS-No. (Spillage) - IMDG(海上)緊急対応手順 (漏洩)	TA-Luft - Technische Anleitung zur Reinhalterung der Luft (大気浄化に関する技術的ガイダンス)
EU - 欧州連合	TEL TRK - 技術ガイダンス濃度
ErC50 - 還元成長率におけるEC50	ThOD - 理論的酸素要求量
GHS - 化学品の分類および表示に関する世界調和システム	TLM - 許容限界値
STOT - 特定標的臟器毒性	TRGS 510 - Technische Regel für Gefahrstoffe 510 - Lagerung von Gefahrstoffen in ortsbeweglichen Behältern
IARC - 国際がん研究機関	TRGS 552 - Technische Regeln für Gefahrstoffe - N-ニトロアミン
IAEA(航空) - 国際航空運送協会	TRGS 900 - Technische Regel für Gefahrstoffe 900 - 作業場限界値
IBCコード - 国際バルク化学品コード	TRGS 903 - 危険物に関する技術規則 903 - 生物学的限界値
IMDG(海上) - 国際海上危険物規則	TSCA - 有害物質規制法
IPRV - 長期影響限界値	TWA - 時間加重平均
IOELV - 職業ばく露限界値	VOC - 挥発性有機化合物
LC50 - 致死半数濃度	VLA-ED - 環境暴露短期限界値
LD50 - 致死量中位値	VLE - 暴露限界値
LOAEL - 最低有害影響レベル	VLE - Valeur Limite D'exposition
LOEC - 最低有害影響濃度	VME - 平均暴露限界値
Log Koc - 土壌有機炭素-水分配係数	vPvB - 非常に残留性が高く、生物蓄積性の高い
Log Kow - オクタノール/水分配係数	WEL - 職場ばく露限界値
Log Pow - 二相系における二つのほとんど互いに混ざらない物質からなる二相系において、溶解した物質の平衡濃度 (C) のラフアール係数	WGK - 水質汚染危険度クラス
二相系における平衡濃度 (C) のラッソーアル値。この二相系は、互いにほとんど混ざらない二つの溶媒、	
溶媒からなる二相系における溶解物質の平衡濃度 (C) を表す。この場合、オクタノールと水を指す	
MARPOL - 国際海洋汚染防止条約	
MAK - 最大職場濃度／最大許容濃度	
EUGHS SDS 濃度	

この情報は当社の現在の知識に基づいており、健康、安全および環境要件の目的で製品を説明することを意図しています。したがって、製品の特定の特性を保証するものと解釈されるべきではありません。

環境要件の目的でのみ製品を説明することを意図しています。したがって、製品の特定の特性を保証するものと解釈されるべきではありません。

Date of issue: 10/09/2025

Version: 3.1

## SECTION 1: Identification of the substance/mixture and of the company/undertaking

### 1.1. Product identifier

Product Form	: Mixture
Product Name	: Fluorescein (FITC)-conjugated AffiniPure® Fab Fragment Donkey Anti-Goat <sup>††</sup> IgG (H+L)
Product Code	: 705-097-003

### 1.2. Relevant identified uses of the substance or mixture and uses advised against

#### 1.2.1. Relevant identified uses

Use of the substance/mixture	: For in vitro research use only. Not for diagnostic or therapeutic use. This is not a medical device. Contact supplier for specific applications.
------------------------------	--

#### 1.2.2. Uses advised against

No additional information available

### 1.3. Details of the supplier of the safety data sheet

#### Manufacturer

Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.  
 872 West Baltimore Pike  
 West Grove, PA 19390  
 T: 800-367-5296, 610-869-4024  
 F: 610-869-0171  
 tech@jacksonimmuno.com  
 www.jacksonimmuno.com

#### European Contact

Jackson ImmunoResearch Europe LTD  
 Cambridge House  
 St Thomas' Place  
 Ely, Cambridgeshire CB7 4EX, UK  
 T: +44 (0) 1638 782616  
 F: +44 (0) 1353 664675  
 info@jacksonimmuno.com  
 help@jacksonimmuno.com

Email address for the person responsible for this SDS:

tech@jacksonimmuno.com

### 1.4. Emergency telephone number

Emergency number : +1-610-869-4024 (USA)

## SECTION 2: Hazards identification

### 2.1. Classification of the substance or mixture

#### Classification According to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]

Aquatic Chronic3 H412

Full text of hazard classes and H-statements: see section 16

#### Adverse physicochemical, human health and environmental effects

No additional information available

### 2.2. Label elements

#### Labelling According to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]

Hazard statements (CLP) H412 - Harmful to aquatic life with long lasting effects.

Precautionary statements (CLP) P273 - Avoid release to the environment.

P501 - Dispose of contents/container to hazardous or special waste collection point, in accordance with local, regional, national and/or international regulation.

EUH-statements EUH032 - Contact with acids liberates very toxic gas.

### 2.3. Other hazards

Other hazards not contributing to the classification : Exposure may aggravate pre-existing eye, skin, or respiratory conditions.

## SECTION 3: Composition/information on ingredients

### 3.1. Substances

Not applicable

### 3.2. Mixture

Name	Product identifier	%	Classification According to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]
Sodium azide	(CAS-No.) 26628-22-8 (EC-No.) 247-852-1 (EC Index-No.) 011-004-00-7	0.54	Acute Tox. 2 (Oral), H300 Aquatic Acute 1, H400 Aquatic Chronic 1, H410
Sodium phosphate dibasic	(CAS-No.) 7558-79-4 (EC-No.) 231-448-7	1.5	Not classified
Fluorescein (FITC)-conjugated AffiniPure® Fab Fragment Donkey Anti-Goat <sup>††</sup> IgG (H+L)	(CAS-No.) Not assigned	1.72	Not classified
Sodium chloride	(CAS-No.) 7647-14-5 (EC-No.) 231-598-3	15.68	Not classified
Albumins, blood serum	(CAS-No.) 9048-46-8 (EC-No.) 232-936-2	16.11	Not classified

Full text of H-statements: see section 16

## SECTION 4: First aid measures

### 4.1. Description of first aid measures

First-aid measures general

: Never give anything by mouth to an unconscious person. If you feel unwell, seek medical advice (show the label where possible).

First-aid measures after inhalation

: Using proper respiratory protection, move the exposed person to fresh air at once. Immediately call a poison center, physician, or emergency medical service.

First-aid measures after skin contact

: Remove contaminated clothing. Drench affected area with water for at least 5 minutes. Obtain medical attention if irritation develops or persists.

First-aid measures after eye contact

: Rinse cautiously with water for at least 15 minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing. Obtain medical attention if irritation develops or persists.

First-aid measures after ingestion

: Rinse mouth. Do NOT induce vomiting. Obtain medical attention.

### 4.2. Most important symptoms and effects, both acute and delayed

Symptoms/effects

: Not expected to present a significant hazard under anticipated conditions of normal use.

Symptoms/effects after inhalation

: May be harmful or cause irritation.

Symptoms/effects after skin contact

: Prolonged exposure may cause skin irritation.

Symptoms/effects after eye contact

: May cause slight irritation to eyes.

Symptoms/effects after ingestion

: Ingestion may cause adverse effects. May be harmful if swallowed.

Chronic symptoms

: None expected under normal conditions of use.

### 4.3. Indication of any immediate medical attention and special treatment needed

If exposed or concerned, get medical advice and attention. If medical advice is needed, have product container or label at hand.

## SECTION 5: Firefighting measures

### 5.1. Extinguishing media

Suitable extinguishing media : Water spray, fog, carbon dioxide (CO<sub>2</sub>), alcohol-resistant foam, or dry chemical.  
Use extinguishing media appropriate for surrounding fire.

Unsuitable extinguishing media : Do not use a heavy water stream. Use of heavy stream of water may spread fire.

### 5.2. Special hazards arising from the substance or mixture

Fire hazard : Not Assigned

Reactivity : Sodium azide in water is a weak base. Reacts with copper, lead, silver, mercury, and carbon disulfide to form shock-sensitive compounds. Reacts with acids, forming toxic and explosive hydrogen azide. Contact with acids liberates toxic gas.

Hazardous decomposition products in case of fire : Hydrogen chloride. Sodium oxides. Nitrogen oxides.

### 5.3. Advice for firefighters

Precautionary measures fire : Exercise caution when fighting any chemical fire.

Firefighting instructions : Use water spray or fog for cooling exposed containers.

Protection during firefighting : Do not enter fire area without proper protective equipment, including respiratory protection.

## SECTION 6: Accidental release measures

### 6.1. Personal precautions, protective equipment and emergency procedures

General measures : Avoid prolonged contact with eyes, skin and clothing.

#### 6.1.1. For non-emergency personnel

Protective equipment : Use appropriate personal protective equipment (PPE).

Emergency procedures : Evacuate unnecessary personnel.

#### 6.1.2. For emergency responders

Protective equipment : Equip cleanup crew with proper protection.

Emergency procedures : Upon arrival at the scene, a first responder is expected to recognize the presence of dangerous goods, protect oneself and the public, secure the area, and call for the assistance of trained personnel as soon as conditions permit. Ventilate area.

### 6.2. Environmental precautions

: Prevent entry to sewers and public waters. Avoid release to the environment.

### 6.3. Methods and material for containment and cleaning up

For containment : Contain solid spills with appropriate barriers and prevent migration and entry into sewers or streams.

Methods for cleaning up : Clean up spills immediately and dispose of waste safely. Contact competent authorities after a spill.

### 6.4. Reference to other sections

See Section 8 for exposure controls and personal protection and Section 13 for disposal considerations.

## SECTION 7: Handling and storage

### 7.1. Precautions for safe handling

Precautions for safe handling : Wash hands and other exposed areas with mild soap and water before eating, drinking or smoking and when leaving work. Avoid prolonged contact with eyes, skin and clothing.

Hygiene measures : Handle in accordance with good industrial hygiene and safety procedures.

### 7.2. Conditions for safe storage, including any incompatibilities

Technical measures : Comply with applicable regulations.

Storage conditions

: Keep container closed when not in use. Store at 2-8°C (35°F - 46.4°F). Keep/Store away from extremely high temperatures and incompatible materials.

Incompatible materials

: Strong acids, strong bases, strong oxidizers. Heavy metals. Halogenated hydrocarbons.

**7.3. Specific end use(s)**

For in vitro research use only. Not for diagnostic or therapeutic use. This is not a medical device. Contact supplier for specific applications.

**SECTION 8: Exposure controls/personal protection****8.1. Control parameters**

<b>Sodium chloride (7647-14-5)</b>		
Latvia	OEL TWA (mg/m³)	5 mg/m³
Lithuania	IPRV (mg/m³)	5 mg/m³
<b>Sodium azide (26628-22-8)</b>		
EU	IOELV TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
EU	IOELV STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
EU	Notes	Possibility of significant uptake through the skin
Austria	MAK (mg/m³)	0,1 mg/m³
Austria	MAK Short time value (mg/m³)	0,3 mg/m³
Austria	OEL chemical category (AT)	Skin notation
Belgium	OEL chemical category (BE)	Skin, Skin notation
Bulgaria	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Bulgaria	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Croatia	GVI (granicna vrijednost izloženosti) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Croatia	KGVI (kratkotrajna granicna vrijednost izloženosti) (mg/m³)	0,3 mg/m³
Croatia	OEL chemical category (HR)	Skin notation
Cyprus	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Cyprus	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Cyprus	OEL chemical category (CY)	Skin-potential for cutaneous absorption
France	VLE (mg/m³)	0,3 mg/m³ (restrictive limit)
France	VME (mg/m³)	0,1 mg/m³ (restrictive limit)
France	OEL chemical category (FR)	Risk of cutaneous absorption
Germany	TRGS 900 Occupational exposure limit value (mg/m³)	0,2 mg/m³
Gibraltar	Eight hours mg/m3	0,1 mg/m³
Gibraltar	Short-term mg/m3	0,3 mg/m³
Gibraltar	OEL chemical category (GI)	Skin notation
Greece	OEL TWA (mg/m³)	0,3 mg/m³
Greece	OEL TWA (ppm)	0,1 ppm

# Fluorescein (FITC)-conjugated AffiniPure® Fab Fragment Donkey

## Anti-Goat IgG (H+L)

### Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830



Greece	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Greece	OEL STEL (ppm)	0,1 ppm
USA ACGIH	ACGIH Ceiling (mg/m³)	0,29 mg/m³
USA ACGIH	ACGIH Ceiling (ppm)	0,11 ppm
Italy	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Italy	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Italy	OEL chemical category (IT)	skin - potential for cutaneous absorption
Latvia	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Latvia	OEL chemical category (LV)	skin - potential for cutaneous exposure
Spain	VLA-ED (mg/m³)	0,1 mg/m³ (indicative limit value)
Spain	VLA-EC (mg/m³)	0,3 mg/m³
Spain	OEL chemical category (ES)	skin - potential for cutaneous absorption
Switzerland	KZGW (mg/m³)	0,4 mg/m³ (inhalable dust)
Switzerland	MAK (mg/m³)	0,2 mg/m³ (inhalable dust)
Netherlands	Grenswaarde TGG 8H (mg/m³)	0,1 mg/m³
Netherlands	Grenswaarde TGG 15MIN (mg/m³)	0,3 mg/m³
United Kingdom	WEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
United Kingdom	WEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
United Kingdom	WEL chemical category	Potential for cutaneous absorption
Czech Republic	Expozicní limity (PEL) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Czech Republic	OEL chemical category (CZ)	Potential for cutaneous absorption
Denmark	Grænseværdie (langvarig) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Estonia	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Estonia	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Estonia	OEL chemical category (ET)	Sensitizer, Skin notation
Finland	HTP-arvo (8h) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Finland	HTP-arvo (15 min)	0,3 mg/m³
Finland	OEL chemical category (FI)	Potential for cutaneous absorption
Hungary	AK-érték	0,1 mg/m³
Hungary	CK-érték	0,3 mg/m³
Ireland	OEL (8 hours ref) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Ireland	OEL (15 min ref) (mg/m3)	0,3 mg/m³
Ireland	OEL chemical category (IE)	Potential for cutaneous absorption
Lithuania	IPRV (mg/m³)	0,1 mg/m³
Lithuania	TPRV (mg/m³)	0,3 mg/m³
Lithuania	OEL chemical category (LT)	Skin notation
Luxembourg	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Luxembourg	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³

Luxembourg	OEL chemical category (LU)	Possibility of significant uptake through the skin
Malta	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Malta	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Malta	OEL chemical category (MT)	Possibility of significant uptake through the skin
Norway	Grenseverdier (AN) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Norway	Grenseverdier (Korttidsverdi) (mg/m³)	0,3 mg/m³ (value from the regulation)
Poland	NDS (mg/m³)	0,1 mg/m³
Poland	NDSCh (mg/m³)	0,3 mg/m³
Romania	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Romania	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Romania	OEL chemical category (RO)	Skin notation
Slovakia	NPHV (priemerná) (mg/m³)	0,1 mg/m³ (Sodium azide)
Slovakia	NPHV (Hranicná) (mg/m³)	0,3 mg/m³
Slovakia	OEL chemical category (SK)	Potential for cutaneous absorption
Slovenia	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³
Slovenia	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³
Slovenia	OEL chemical category (SL)	Potential for cutaneous absorption
Sweden	nivågränsvärde (NVG) (mg/m³)	0,1 mg/m³
Sweden	kortidsvärde (KTV) (mg/m³)	0,3 mg/m³
Portugal	OEL TWA (mg/m³)	0,1 mg/m³ (indicative limit value)
Portugal	OEL STEL (mg/m³)	0,3 mg/m³ (indicative limit value)
Portugal	OEL - Ceilings (mg/m³)	0,29 mg/m³
Portugal	OEL - Ceilings (ppm)	0,11 ppm (vapor)
Portugal	OEL chemical category (PT)	A4 - Not Classifiable as a Human Carcinogen,skin - potential for cutaneous exposure indicative limit value

## 8.2. Exposure controls

Appropriate engineering controls

: Suitable eye/body wash equipment should be available in the vicinity of any potential exposure. Ensure all national/local regulations are observed.

Personal protective equipment

: Gloves. Protective clothing. Protective goggles.



Materials for protective clothing

: Chemically resistant materials and fabrics.

Hand protection

: Wear protective gloves.

Eye and Face Protection

: Chemical safety goggles.

Skin and body protection

: Wear suitable protective clothing.

Respiratory protection	: If exposure limits are exceeded or irritation is experienced, approved respiratory protection should be worn. In case of inadequate ventilation, oxygen deficient atmosphere, or where exposure levels are not known wear approved respiratory protection.
Other information	: When using, do not eat, drink or smoke.

## SECTION 9: Physical and chemical properties

### 9.1. Information on basic physical and chemical properties

Physical state	: Solid
Colour	: Light yellow green solid
Odour	: Odourless, as water
Odour threshold	: No data available
pH	: 7.6, when rehydrated with indicated volume of H <sub>2</sub> O
Evaporation rate	: No data available
Melting point	: No data available
Freezing point	: No data available
Boiling point	: No data available
Flash point	: No data available
Auto-ignition temperature	: No data available
Decomposition temerature	: No data available
Flammability (solid, gas)	: No data available
Vapour pressure	: No data available
Relative vapour density at 20 °C	: No data available
Relative density	: No data available
Solubility	: Water
Partition coefficient: n-octanol/water	: No data available
Viscosity	: No data available
Explosive properties	: No data available
Oxidising properties	: No data available
Explosive limits	: No data available

### 9.2. Other information

No additional information available

## SECTION 10: Stability and reactivity

### 10.1. Reactivity

Sodium azide in water is a weak base. Reacts with copper, lead, silver, mercury, and carbon disulfide to form shock-sensitive compounds. Reacts with acids, forming toxic and explosive hydrogen azide. Contact with acids liberates toxic gas.

### 10.2. Chemical stability

Stable under recommended handling and storage conditions (see section 7).

### 10.3. Possibility of hazardous reactions

Hazardous polymerization will not occur.

### 10.4. Conditions to avoid

Extremely high temperatures, and incompatible materials. Sparks, heat, open flame and other sources of ignition.

### 10.5. Incompatible materials

Strong acids, strong bases, strong oxidizers. Heavy metals. halogenated hydrocarbons.

### 10.6. Hazardous decomposition products

Sodium oxides. Hydrogen chloride gas. Nitrogen oxides.

## SECTION 11: Toxicological information

### 11.1. Information on toxicological effects

Acute toxicity : Not classified

#### Sodium chloride (7647-14-5)

LD50 oral rat	3550 mg/kg (Species: Wistar)
LD50 dermal rabbit	>10000 mg/kg (Species: New Zealand White)
LC50 inhalation rat (mg/l)	>42 g/m³ (Exposure time: 1 h)

#### Sodium azide (26628-22-8)

LD50 oral rat	27 mg/kg
LD50 oral	45 mg/kg
LD50 dermal rabbit	20 mg/kg

#### Sodium phosphate dibasic (7558-79-4)

LD50 oral rat	17 g/kg
LD50 dermal rat	>500 mg/kg (50% solution)

Skin corrosion/irritation	: Not classified pH: 7,6 when rehydrated with indicated volume of H <sub>2</sub> O
Serious eye damage/irritation	: Not classified pH: 7,6 when rehydrated with indicated volume of H <sub>2</sub> O
Respiratory or skin sensitisation	: Not classified
Germ cell mutagenicity	: Not classified
Carcinogenicity	: Not classified
Reproductive toxicity	: Not classified
STOT-single exposure	: Not classified : Not classified : Not classified
Aspiration hazard	: Not classified
Symptoms/Injuries After Inhalation	: May be harmful or cause irritation.
Symptoms/Injuries After Skin Contact	: Prolonged exposure may cause skin irritation.
Symptoms/Injuries After Eye Contact	: May cause slight irritation to eyes.
Symptoms/Injuries After Ingestion	: Ingestion may cause adverse effects. May be harmful if swallowed.
Chronic Symptoms	: None expected under normal conditions of use.

## SECTION 12: Ecological information

### 12.1. Toxicity

Ecology - general : Harmful to aquatic life with long lasting effects.

#### Sodium chloride (7647-14-5)

LC50 fish 1	5560 (5560 - 6080) mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Lepomis macrochirus [flow-through])
EC50 Daphnia 1	1000 mg/l (Exposure time: 48 h - Species: Daphnia magna)
LC50 fish 2	12946 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Lepomis macrochirus [static])
EC50 Daphnia 2	340,7 (340,7 - 469,2) mg/l (Exposure time: 48 h - Species: Daphnia magna [Static])

# Fluorescein (FITC)-conjugated AffiniPure® Fab Fragment Donkey

## Anti-Goat<sup>††</sup> IgG (H+L)

### Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830



NOEC chronic fish	252 mg/l (Species: Pimephales promelas)
-------------------	---

<b>Sodium azide (26628-22-8)</b>	
----------------------------------	--

LC50 fish 1	0,8 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Oncorhynchus mykiss)
LC50 fish 2	0,7 mg/l (Exposure time: 96 h - Species: Lepomis macrochirus)
ErC50 (algae)	0,348 mg/l

### 12.2. Persistence and degradability

<b>Fluorescein (FITC)-conjugated AffiniPure® Fab Fragment Donkey Anti-Goat<sup>††</sup> IgG (H+L)</b>	
Persistence and degradability	Not established.

### 12.3. Bioaccumulative potential

<b>Fluorescein (FITC)-conjugated AffiniPure® Fab Fragment Donkey Anti-Goat<sup>††</sup> IgG (H+L)</b>	
Bioaccumulative potential	Not established.
<b>Sodium chloride (7647-14-5)</b>	
BCF fish 1	(no bioaccumulation)

### 12.4. Mobility in soil

No additional information available

### 12.5. Results of PBT and vPvB assessment

No additional information available

### 12.6. Other adverse effects

Other information : Avoid release to the environment.

## SECTION 13: Disposal considerations

### 13.1. Waste treatment methods

Product/Packaging disposal recommendations : Dispose of contents/container in accordance with local, regional, national, and international regulations.  
Ecology - waste materials : Avoid release to the environment. This material is hazardous to the aquatic environment. Keep out of sewers and waterways.

## SECTION 14: Transport information

The shipping description(s) stated herein were prepared in accordance with certain assumptions at the time the SDS was authored, and can vary based on a number of variables that may or may not have been known at the time the SDS was issued.

In accordance with ADR / RID / IMDG / IATA / ADN

ADR	IMDG	IATA	ADN	RID
<b>14.1. UN number</b>				
Not regulated for transport				
<b>14.2. UN proper shipping name</b>				
Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable
<b>14.3. Transport hazard class(es)</b>				
Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable
<b>14.4. Packing group</b>				
Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable	Not applicable
<b>14.5. Environmental hazards</b>				
Dangerous for the	Dangerous for the	Dangerous for the	Dangerous for the	Dangerous for the

environment : No	environment : No	environment : No	environment : No	environment : No
Marine pollutant : No				

**14.6. Special precautions for user**

No additional information available

**14.7. Transport in bulk according to Annex II of MARPOL and the IBC Code**

Not applicable

**SECTION 15: Regulatory information****15.1. Safety, health and environmental regulations/legislation specific for the substance or mixture****15.1.1. EU-Regulations**

Contains no REACH substances with Annex XVII restrictions

Contains no substance on the REACH candidate list

Contains no REACH Annex XIV substances

**Sodium phosphate dibasic (7558-79-4)**

Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)

**Sodium chloride (7647-14-5)**

Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)

**Sodium azide (26628-22-8)**

Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)

**Albumins, blood serum (9048-46-8)**

Listed on the EEC inventory EINECS (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances)

**15.1.2. National regulations**

No additional information available

**15.2. Chemical safety assessment**

No chemical safety assessment has been carried out

**SECTION 16: Other information**

Date of Preparation or Latest Revision : 10/09/2025

Data sources : Information and data obtained and used in the authoring of this safety data sheet could come from database subscriptions, official government regulatory body websites, product/ingredient manufacturer or supplier specific information, and/or resources that include substance specific data and classifications according to GHS or their subsequent adoption of GHS.

Other information : According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830

Full Text of H- and EUH-statements:

Acute Tox. 2 (Oral)	Acute toxicity (oral), Category 2
Aquatic Acute 1	Hazardous to the aquatic environment — Acute Hazard, Category 1
Aquatic Chronic 1	Hazardous to the aquatic environment — Chronic Hazard, Category 1
Aquatic Chronic 3	Hazardous to the aquatic environment — Chronic Hazard, Category 3
H300	Fatal if swallowed.
H400	Very toxic to aquatic life.
H410	Very toxic to aquatic life with long lasting effects.

# Fluorescein (FITC)-conjugated AffiniPure® Fab Fragment Donkey

## Anti-Goat IgG (H+L)

### Safety Data Sheet

According to Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) with its amendment Regulation (EU) 2015/830



H412	Harmful to aquatic life with long lasting effects.
EUH032	Contact with acids liberates very toxic gas.

**Indication of Changes** No additional information available

### Abbreviations and Acronyms

ACGIH – American Conference of Governmental Industrial Hygienists	NDS - Najwyzsze Dopuszczalne Stezenie
ADN – European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways	NDSCh - Najwyzsze Dopuszczalne Stezenie Chwilowe
ADR – European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road	NDSP - Najwyzsze Dopuszczalne Stezenie Pulapowe
ATE - Acute Toxicity Estimate	NOAEL - No-Observed Adverse Effect Level
BCF - Bioconcentration Factor	NOEC - No-Observed Effect Concentration
BEI - Biological Exposure Indices (BEI)	NRD - Nevirsynas Ribinis Dydys
BOD – Biochemical Oxygen Demand	NTP – National Toxicology Program
CAS No. - Chemical Abstracts Service Number	OEL - Occupational Exposure Limits
CLP – Classification, Labeling and Packaging Regulation (EC) No 1272/2008	PBT - Persistent, Bioaccumulative and Toxic
COD – Chemical Oxygen Demand	PEL - Permissible Exposure Limit
EC – European Community	pH – Potential Hydrogen
EC50 - Median Effective Concentration	REACH – Registration, Evaluation, Authorisation, and Restriction of Chemicals
EEC – European Economic Community	RID – Regulations Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Rail
EINECS – European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances	SADT - Self Accelerating Decomposition Temperature
EmS-No. (Fire) - IMDG Emergency Schedule Fire	SDS - Safety Data Sheet
EmS-No. (Spillage) - IMDG Emergency Schedule Spillage	STEL - Short Term Exposure Limit
EU – European Union	STOT - Specific Target Organ Toxicity
ErC50 - EC50 in Terms of Reduction Growth Rate	TA-Luft - Technische Anleitung zur Reinhaltung der Luft
GHS – Globally Harmonized System of Classification and Labeling of Chemicals	TEL TRK – Technical Guidance Concentrations
IARC - International Agency for Research on Cancer	ThOD – Theoretical Oxygen Demand
IATA - International Air Transport Association	TLM - Median Tolerance Limit
IBC Code - International Bulk Chemical Code	TLV - Threshold Limit Value
IMDG - International Maritime Dangerous Goods	TPRD - Trumpalaikio Poveikio Ribinis Dydys
IPRV - Ilgalaiikio Poveikio Ribinis Dydys	TRGS 510 - Technische Regel für Gefahrstoffe 510 - Lagerung von Gefahrstoffen in ortsbeweglichen Behältern
IOELV – Indicative Occupational Exposure Limit Value	TRGS 552 - Technische Regeln für Gefahrstoffe - N-Nitrosamine
LC50 - Median Lethal Concentration	TRGS 900 - Technische Regel für Gefahrstoffe 900 – Arbeitsplatzgrenzwerte
LD50 - Median Lethal Dose	TRGS 903 - Technische Regel für Gefahrstoffe 903 - Biologische Grenzwerte
LOAEL - Lowest Observed Adverse Effect Level	TSCA - Toxic Substances Control Act
LOEC - Lowest-Observed-Effect Concentration	TWA - Time Weighted Average
Log Koc - Soil Organic Carbon-water Partitioning Coefficient	VOC – Volatile Organic Compounds
Log Kow - Octanol/water Partition Coefficient	VLA-EC - Valor Límite Ambiental Exposición de Corta Duración
Log Pow - Ratio of the equilibrium concentration (C) of a dissolved substance in a two-phase system consisting of two largely immiscible solvents, in this case octanol and water	VLA-ED - Valor Límite Ambiental Exposición Diaria
MAK – Maximum Workplace Concentration/Maximum Permissible Concentration	VLE – Valeur Limite D'exposition
MARPOL - International Convention for the Prevention of Pollution	VME – Valeur Limite De Moyenne Exposition
EU GHS SDS	vPvB - Very Persistent and Very Bioaccumulative
	WEL – Workplace Exposure Limit
	WGK - Wassergefährdungsklasse

*This information is based on our current knowledge and is intended to describe the product for the purposes of health, safety and environmental requirements only. It should not therefore be construed as guaranteeing any specific property of the product.*